

「トップシェア企業の経営動向に関する調査」結果概要について

(東大阪商工会議所)

【調査時期】 令和2年7月31日～8月31日

【調査対象】 166社（トップシェア製品及び独自の高度な技術を有する市内企業）

【回答数】 142社（回収率85.5%）

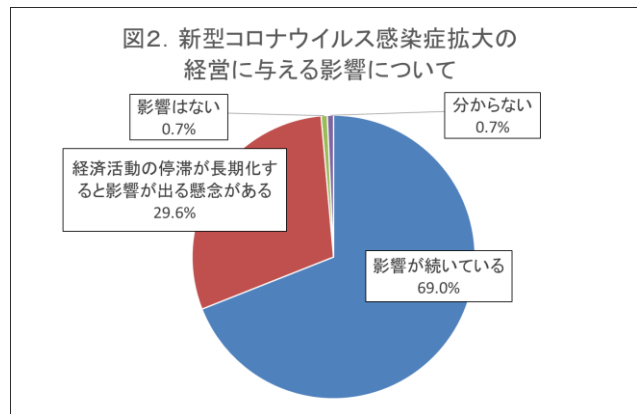
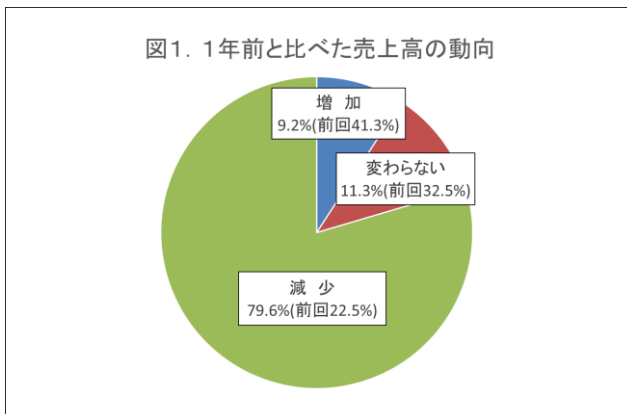
【調査方法】 郵送によるアンケート調査

1. 1年前と比べた売上高の動向

前年比売上高の増減について尋ねたところ、「減少」と回答した企業が最も多く79.6%（前回平成29年調査22.5%）と前回調査より大幅に増加した。一方、「増加」と回答した企業は9.2%（前回41.3%）、「変わらない」は11.3%（前回32.5%）といずれも大幅に減少した（図1）。

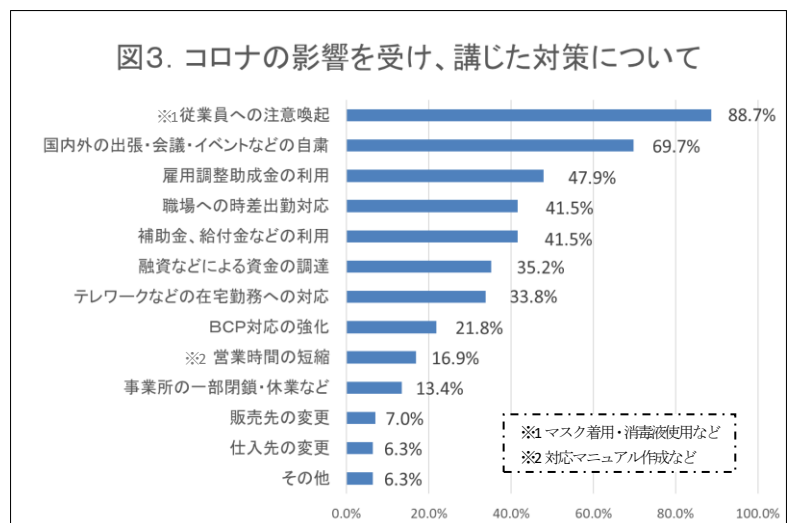
2. 新型コロナウイルス感染症拡大の経営に与える影響について

新型コロナウイルス感染症拡大の経営に与える影響について尋ねたところ、「影響が続いている」と回答した企業が69.0%と7割近く、次いで「経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある」が29.6%と3割近くを占めた。以下「影響はない」「分からない」は共に0.7%と続いている（図2）。



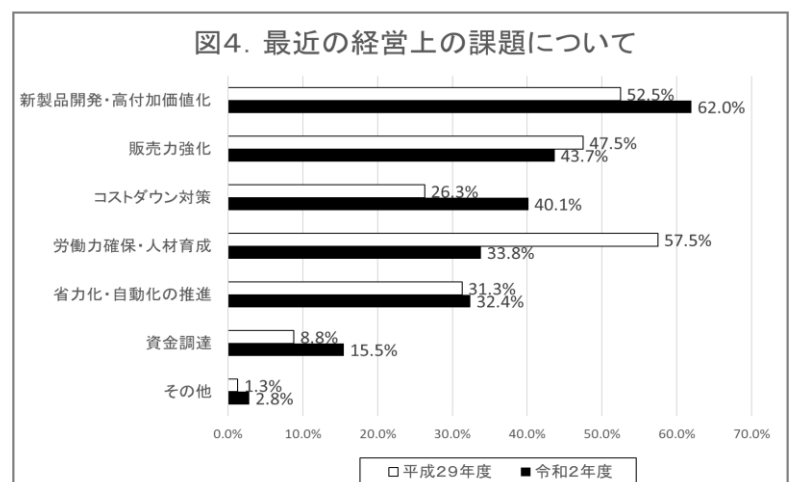
3. 前問にて「影響が続いている」もしくは「影響が出る懸念がある」と回答した企業が講じた対策について（複数回答）

前問で「影響が続いている」もしくは「影響が出る懸念がある」と回答した企業が講じた対策について尋ねたところ、「従業員への注意喚起」が88.7%と最も多く、次いで「国内外の出張・会議・イベントなどの自粛」が69.7%と続いている（図3）。



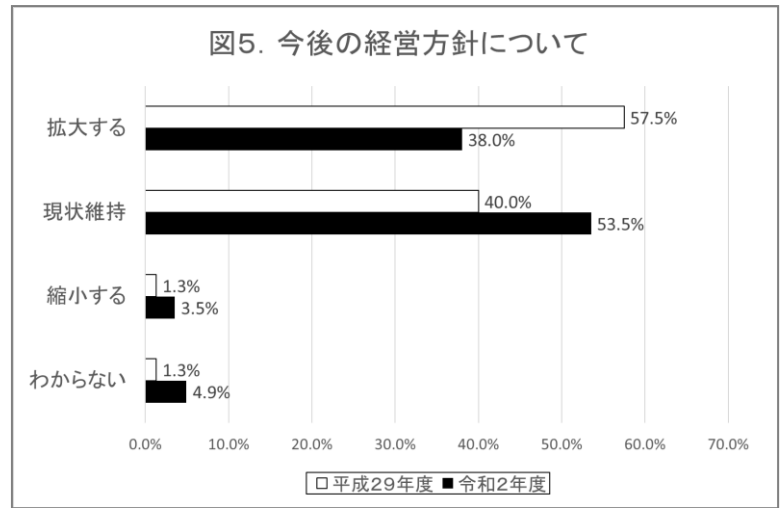
4. 最近の経営上の課題について（複数回答）

最近の経営上の課題について尋ねたところ、「新製品開発・高付加価値化」と回答した企業が62.0%（前回52.5%）、「コストダウン対策」が40.1%（前回26.3%）といずれも前回調査より増加した。一方で、「販売力強化」43.7%（前回47.5%）、「労働力確保・人材育成」33.8%（前回57.5%）と減少した（図4）。



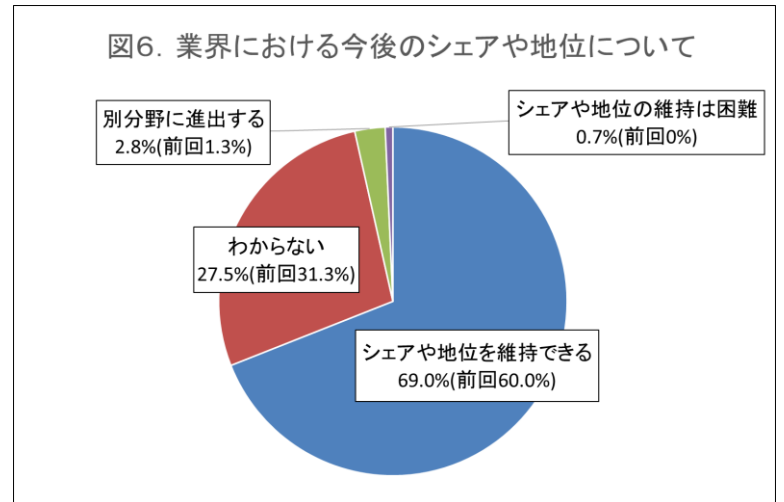
5. 今後の経営方針について

今後の経営方針について尋ねたところ、「現状維持」と回答した企業が53.5%（前回40.0%）と前回調査より増加した。一方、「拡大する」が38.0%（前回57.5%）と減少。また、「縮小する」3.5%（前回1.3%）、「わからない」4.9%（前回1.3%）と続いている。総じて、コロナの影響が伺える結果となった（図5）。



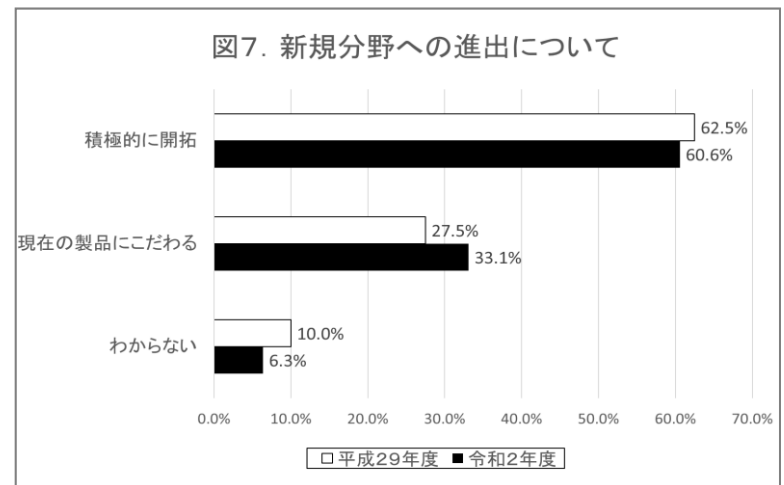
6. 業界における今後のシェアや地位について

業界における今後のシェアや地位について尋ねたところ、「シェアや地位を維持できる」と回答した企業は69.0%（前回60.0%）と、7割近くの企業が高シェアの維持に自信をのぞかせている。以下、「わからない」27.5%（前回31.3%）、「別分野に進出する」2.8%（前回1.3%）、「シェアや地位の維持は困難」0.7%（前回0%）と続いている（図6）。



7. 新規分野への進出について

新規分野への進出について尋ねたところ、「積極的に開拓」と回答した企業が60.6%（前回62.5%）と前回調査から引き続き6割を超えている。以下、「現在の製品にこだわる」33.1%（前回27.5%）、「わからない」6.3%（前回10.0%）と続いている（図7）。

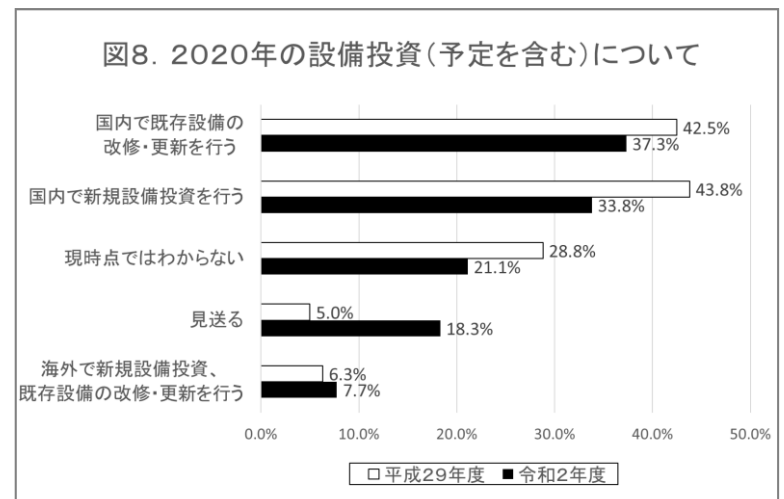


8. 2020年の設備投資について

（複数回答）

2020年の設備投資（予定含む）について尋ねたところ、「国内で既存設備の改修・更新を行う」と回答した企業が37.3%（前回42.5%）、「国内で新規設備投資を行う」が33.8%（前回43.8%）、「現時点ではわからない」が21.1%（前回28.8%）といずれも前回調査より減少した。

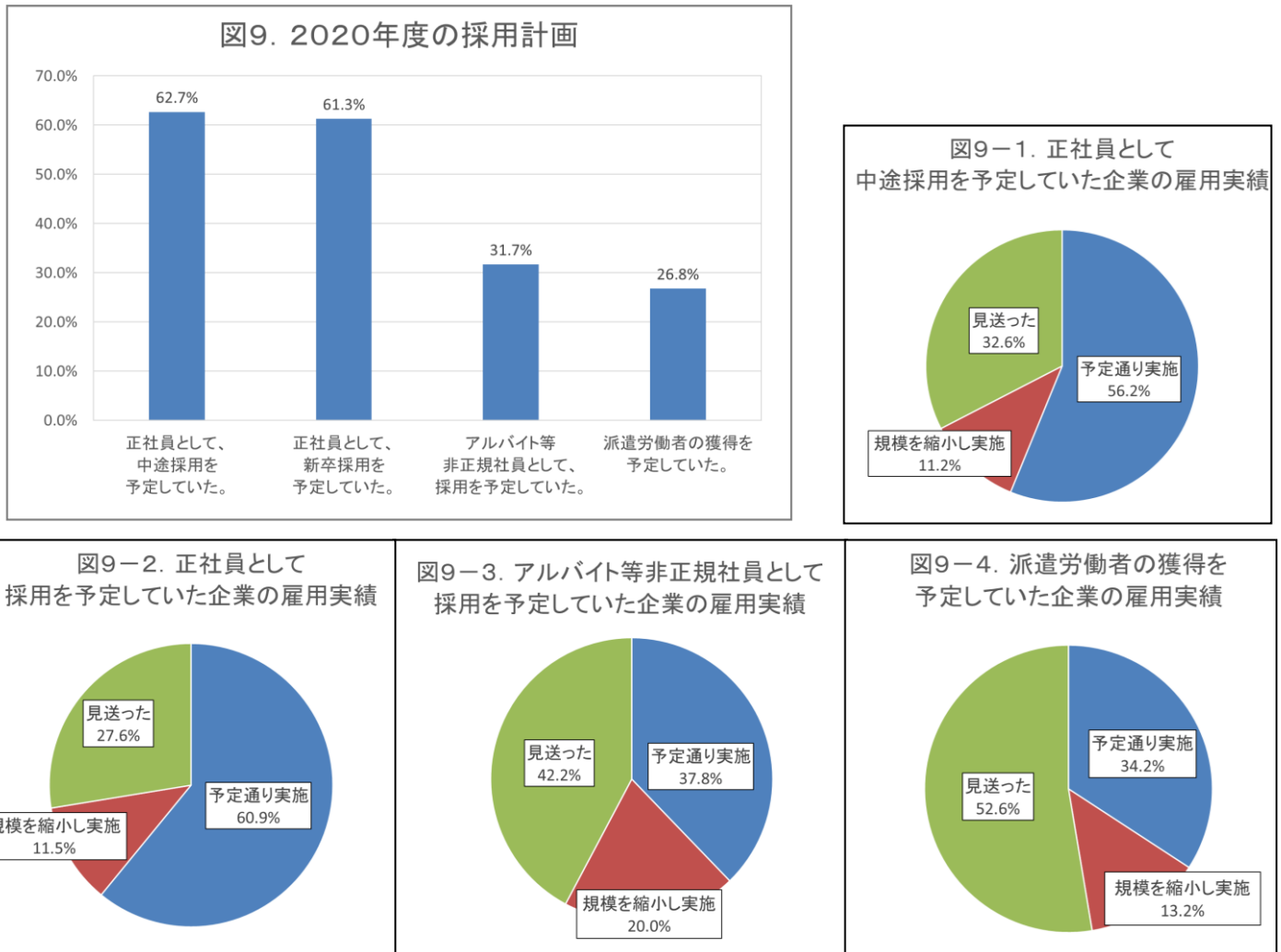
一方、「見送る」が18.3%（前回5.0%）と大幅に増加。「海外で新規設備投資、既存設備の改修・更新を行う」が7.7%（前回6.3%）となった（図8）。



9. 2020年度の雇用や採用について（複数回答）

2020年度の雇用や採用について尋ねたところ、『採用計画』では「正社員として、中途採用を予定していた」と回答した企業が62.7%、「正社員として新卒採用を予定していた」が61.3%と共に6割を超え、正社員を必要とする企業が多い結果となった。しかし、『雇用実績』をみると「予定通り実施」は、共に6割前後に留まった。

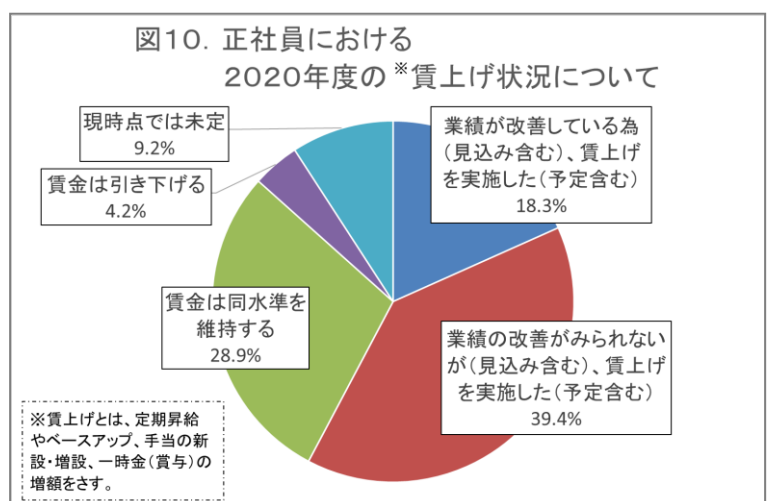
また、『採用計画』で「アルバイト等非正規社員として、採用を予定していた」（31.7%）、「派遣労働者の獲得を予定していた」（26.8%）と回答した企業の『雇用実績』をみると、「見送った」企業が4割から5割を占めた（図9）。



10. 正社員における

2020年度の賃上げ状況について

正社員における2020年度（2020年4月～2021年3月）の賃上げ状況について尋ねたところ、「業績の改善がみられないが（見込み含む）、賃上げを実施した（予定含む）」と回答した企業が39.4%、「業績が改善している為（見込み含む）、賃上げを実施した（予定含む）」が18.3%と、賃上げを実施した企業が全体の6割弱を占めた。以下、「賃金は同水準を維持する」28.9%等と続いている（図10）。



11. 上場の意向について

上場の意向について尋ねたところ、回答企業142社のうち、9社（前回4社）が「ある」と回答した。

12. 政府や自治体への要望や意見（自由記入）

「政府のコロナ対策」が多く（14件）、次いで「補助金・助成金等の見直し」（6件）、「税制改正」（2件）、「資金繰り対策」（1件）、「地域活性化」（1件）などの意見があった。